

液体酸素（液化酸素）

液体酸素

Liquid Oxygen

承認番号

販売開始

3. 組成・性状

3.1 組成

組成	1 L 中	液体酸素	1 L
----	-------	------	-----

3.2 製剤の性状

剤形	吸入ガス剤
性状	本品は淡青色の低温液体であり、においはない。

4. 効能又は効果

- 気化設備を用いて気化し、日本薬局方酸素として使用する。
○酸素欠乏による諸症状の改善。

6. 用法及び用量

気化設備を用いて気化し、日本薬局方酸素として使用する。

8. 重要な基本的注意

- 8.1 使用に当たっては、必ずガス名を「医薬品ラベル等」で確認すること。
8.2 高濃度酸素の長時間投与や高気圧療法下での高分圧酸素投与では酸素中毒症を起こす危険があるので、常に症状を注意深く監視しながら濃度、圧力を調節するとともに必要最小限の時間に止めること。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.1 合併・既往歴等のある患者

9.1.1 低酸素血症や高炭酸ガス血症の症状のある患者

投与に当たっては、動脈血中酸素と炭酸ガスの分圧を監視しつつ、初めは25%濃度から開始して炭酸ガスの体内蓄積を防ぎながら徐々に上昇させるものとし、人工呼吸法の適用も考慮する。また間欠的投与は避けた方がよい。高濃度酸素の吸入によって呼吸量低下又は停止、あるいはCO₂ナルコーシスの状態に陥る危険性がある。^{1)～4)、6)、7)、8)、9)}

9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性の高気圧酸素療法は、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ実施すること。マウスの高分圧酸素への曝露実験で催奇形性と染色体異常の誘発が報告されている。³⁾

9.7 小児等

9.7.1 低出生体重児、新生児

酸素濃度を必要最小限に止めること。保育器中の酸素濃度は動脈血酸素分圧を測定して8.0～10.7kPa（60～80Torr）の範囲を保つことが望ましい。未熟児網膜症を起こすことがある。^{4)、5)}

9.7.2 超低出生体重児

酸素の投与期間が長いほど肝芽腫発生率が高くなるとの疫学的調査報告がある。^{6)、7)、8)、9)}

14. 適用上の注意

14.1 全般的な注意

- (1) 在宅酸素療法の充填容器等を置く位置の周囲2m以内、又液体酸素を移充填する場合は5m以内に火気及び引火性、もしくは発火性のものを置かない。
(2) 吸入用のカニューラ、携帯型液化酸素装置及び延長チューブ、吸入中の患者自身も火気の直近に近寄ってはならない。

- (3) 酸素使用場所での喫煙、火気の使用を禁止し、換気を図る。
(4) 超低温容器が高温にさらされるような暖房等の熱源を近くに置かない。
(5) 建物内で消費する場合は、換気に十分に注意する。
(6) 在宅酸素療法の液化酸素については高圧ガス保安法第20条の五の周知内容を遵守する。
(7) 液体酸素の容器を取扱うときは、凍傷防止のため革手袋等の保護具を着用する。発火防止のため油脂のしみた手袋、作業服等は使用しない。
(8) 破損防止のため、配管その他の解氷は常温で行う。
(9) 超低温容器の圧力制御装置及び安全弁、破裂板にみだりに触れない。

14.2 薬剤調整時の注意

14.2.1 酸素を使用する場合は、可燃物及び火気に注意する。

- (1) 酸素に油脂類等は厳禁であり、バルブ、圧力調整器、呼吸器の回路等本品と接触する部分に油脂類を付着させてはならない。又塵埃等の付着がないことも確かめる。
(2) 酸素を使用中、電気メス、レーザーメス等は発火源となるため、ガーゼ、脱脂綿、チューブなどの可燃物が発火しないように注意する。^{10)、11)}
(3) 揮発性可燃物との同時使用を避ける。
(4) 容器のバルブは静かに開閉する。急激に開けると発火の原因となる。
(5) 液体酸素を取扱った直後は衣服等に酸素がしみこんでいるので、すぐに喫煙したり、火気に近づいたりしてはならない。

14.2.2 その他

- (1) 調整器及び圧力計等は、酸素用のものを使用する。
(2) パッキン類は、所定のものを使用する。
(3) 使用後は容器バルブを必ず閉める。
(4) ガスの使用は超低温容器から直接使用しないで、気化設備を経て使用する。
(5) 液体酸素の温度は、-183℃と極めて低温であるため、凍傷等を起こさないように特に注意する。
(6) 液体酸素は、気化すると約860倍の体積になるため、液を密閉状態にしないよう特に注意する。

14.3 薬剤投与時の注意

14.3.1 吸気は症状と使用条件に応じ適当な水蒸気圧を維持するように加湿すること。^{1)～4)}

14.3.2 人工心臓（酸素加装置）での投与に当たっては、体外循環中の血液への直接投与であるので生物学的に清浄な酸素が要求されるため、定められた基準に合致したろ過性能と有効面積を有する滅菌済みのフィルターを用いること。

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

酸素は生体細胞の生活にとって絶対不可欠なもので、動脈血は19～20vol%の酸素を選び48～50vol%の二酸化炭素を、また静脈血は12～14vol%の酸素及び56～58vol%の二酸化炭素を含有し、14.5～15vol%の酸素及び5.5vol%の二酸化炭素を含有する肺胞内空気と接して静脈血はガスの交換を行う。

19. 有効成分に関する理化学的知見

分子式	O ₂
一般名	液体酸素 (Liquid Oxygen)
化学名	酸素
分子量	32.00
融点	-218℃
沸点	-183℃
比重 (気体)	約1.1 (空気 = 1)
性状	

本品は淡青色の低温液体であり、においはない。本品1Lの重量は温度-183℃ 気圧101.3kPaにおいて1.14kgである。本品は支燃性である。本品をガス状にしたものは日本薬局方酸素に適合する。

20. 取扱い上の注意

20.1 消費上の注意

- 20.1.1 酸素の消費設備には、適切な消火設備を設ける。
- 20.1.2 設備の使用開始時及び使用終了時に異常の有無を点検するほか、1日に1回以上設備等の作動状況を点検するとともに定期的にガス濃度、圧力及び気密を点検する。もし、異常があるときは、設備の補修等の危険防止措置を講じる。

20.2 ガス漏洩時の注意

- 20.2.1 容器からガス漏れのある場合は、患者の状態を確認した上で速やかにバルブを閉じてガスの使用を中止する。
- 20.2.2 容器安全弁（破裂板）が破裂してガスが噴出した場合は、容器から離れ火気に注意して部屋の換気を行い、販売店に連絡する。

20.3 貯蔵上の注意

20.3.1 定置式超低温液化ガス貯槽の場合

- (1) 標識類は常にきれいな状態にしておく。
- (2) 貯槽の周辺の整理整頓を心掛ける。
- (3) バルブの開閉状態は、常に「開」、「閉」を表示板で表示する。
- (4) 安全弁の元弁は常に全開の状態を維持し、ハンドルは回り止めを施し、封印する。
- (5) 液体酸素を取扱ったり、貯蔵する場所の地面(床面)は、アスファルト舗装を施してはならない。
- (6) 設置場所には関係者以外の立入りを禁止する。

20.3.2 可搬式超低温液化ガス容器の場合

- (1) 容器は粗暴な取扱いをせず、転倒、転落等による衝撃及びバルブの損傷を防止するために、安定した床に倒れないように転倒防止措置をして立てて置く。
- (2) 通風良好で乾燥した状態を保つ。
- (3) 容器を貯蔵する付近では、火気に気をつける。
 - ・容器置場の周囲2m以内に、火気及び引火性もしくは発火性のものを置かない。
 - ・容器置場には、適切な消火設備を設ける。
- (4) 容器は、電気配線やアース線近くに保管してはならない。
- (5) 液体酸素を取扱ったり、貯蔵する場所の地面(床面)は、発火防止のためアスファルト舗装を施してはならない。
- (6) 容器は、湿気水滴等により腐食を防止する措置を講じる。
 - ・容器置場は、錆・腐食を防止するため、水分を浸入させないようにして、腐食性物質を近くに置かない。
 - ・水分、異物等の混入による腐食等を防止するため、使用済みの容器でも、容器のバルブは必ず閉めておく。
- (7) 容器は「高圧ガス容器置場」であることを明示した所定の場所に、保管する。
 - ・容器は、充填容器と使用済み容器を区分して置く。
 - ・種類の異なるガスの容器は区分して置く。
 - ・容器置場には作業に必要な用具以外のものを置かない。
 - ・容器置場には関係者以外の立入りを禁止する。
- (8) 容器置場は必ず換気を図る（酸素富加防止のため）。

20.4 火災時の注意

- 20.4.1 酸素は火勢を強め、より激しく燃焼させるので患者の状態を確認した上で速やかにガスの供給を断つ。
- 20.4.2 消火には、水、粉末消火剤等が有効である。

20.5 移送時の注意

- 20.5.1 容器は、直射日光を避け固定して安全に運搬する。

22. 包装

定置式超低温液化ガス貯槽又は可搬式超低温液化ガス容器

23. 主要文献

- 1) 山村秀夫：新版人工呼吸の基礎と臨床. 1986; イ-30-32, ロ-499-500, ハ-288-290, ニ-371-375.
- 2) Engene Debs Robin, et al.: Extrapulmonary Manifestation Respiratory Disease. 1978;254.
- 3) 湯佐祐子：麻酔. 1979;28(3):288-292.
- 4) 島田信宏：産婦人科の世界. 1977;29(2):27-31.
- 5) M.N.G.DUKES, et al.:Meyler's Side Effects of Drugs. 1975;8:245-247.
- 6) Maruyama K., et al:Pediatrics International. 1999;41:82-89.
- 7) Maruyama K., et al:Pediatrics International. 2000;42:492-498.
- 8) 長屋 健 他：日本新生児学会雑誌. 2002;38(2):446.
- 9) 宮脇正和 他：日本未熟児新生児学会雑誌. 2002;14(2):93-96.
- 10) 土田真奈美 他：麻酔. 1997;46:959-961.
- 11) 第4回日本レーザー医学会総会抄録集. 1983;92.
- 12) 第十七改正日本薬局方：804-805.
- 13) 高圧ガス保安法.
- 14) 第十七改正日本薬局方解説書. 2011;C-1781.

24. 文献請求先及び問い合わせ先

一般社団法人 日本産業・医療ガス協会
〒105-0012 東京都港区芝大門2丁目8番13号
サクセス芝大門ビル4階
TEL 03-5425-2255 FAX 03-5425-1189

25. 保険給付上の注意

本剤は保険給付の対象とならない（薬価基準未収載）。

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

一般社団法人 日本産業・医療ガス協会

本注意事項等情報を使用している製造販売業者一覧表を以下に掲載しております。医薬品ラベルにある製造販売業者名と照合し、ご確認ください。なお、XML形式には、製造販売業者一覧表はございません。製造販売業者一覧表をご確認されたい方は、PDF形式にてご確認ください。

No.	製造販売元			販売名	承認番号	販売開始
	名称	住所	電話番号			
1	葵産業株式会社	福島県相馬市黒木字宿仙木660-5	0244-36-2801	液体酸素	22907AMX10005000	2018年2月
2	秋酸工業株式会社	秋田県秋田市飯島字砂田26-7	018-846-5360	液化酸素	16100AMZ00683000	1983年12月
3	株式会社阿波酸素	徳島県小松島市立江町字大田ノ浦34-1	0885-34-9120	液体酸素	21736AMZ10001000	2005年2月
4	市村酸素株式会社	東京都立川市錦町2-11-5	042-524-5165	液化酸素	16100AMZ01179000	1986年3月
5	伊藤忠工業ガス株式会社	東京都千代田区霞が関三丁目2番5号	03-4233-8270	液化酸素	16140AMZ00003000	2004年8月
6	茨城ガスセンター株式会社	茨城県筑西市小栗6268-1	0296-57-4251	液化酸素	16108AMZ01178000	1986年3月
7	株式会社イワサワ	神奈川県横浜市神奈川区神奈川二丁目16番地15号	045-461-1144	液化酸素	21114AMZ10001000	1999年7月
8	岩谷瓦斯株式会社	大阪府大阪市北区西天満四丁目8番17号	06-6530-1023	医療用液体酸素	15400AMZ00533000	1979年4月
9	岩谷産業株式会社	大阪府大阪市中央区本町三丁目6番4号	—	液化酸素	21627AMZ10001000	2005年4月
10	因の島ガス株式会社	広島県尾道市因島田熊町5037	0845-22-0171	液化酸素	16334AMZ00001000	1988年2月
11	株式会社植野ガス	奈良県桜井市大字栗殿60番地	0744-42-2771	液体酸素	20329AMZ00001000	1991年7月
12	内村酸素株式会社	熊本県上益城郡嘉島町上仲間227-9	096-237-4411	液化酸素	16246AMZ00143000	1987年2月
13	宇野酸素株式会社	福井県越前市府中3丁目13番20号	0778-24-4000	液化酸素	15800AMZ00080000	1983年2月
14	株式会社エア・ガシズ北九州	福岡県北九州市八幡西区築地町16番60号	093-621-0018	液化酸素	20340AMZ00001000	1991年12月
15	株式会社エアーメディックス	大阪府泉南市りんくう南浜4-19	072-484-4800	液化酸素	21027AMZ00001000	1998年7月
16	江藤酸素株式会社	大分県大分市乙津町1番16号	097-556-8123	液化酸素	16144AMZ00001000	1986年7月
17	株式会社エバ	愛知県大府市北崎町清水ヶ根118番1	0562-45-6710	液化酸素	21523AMZ10001000	2003年5月
18	エヒメ酸素株式会社	愛媛県伊予郡松前町北川原塩屋西2041	089-984-5188	医療用液化酸素	21437AMZ10001000	2002年4月
19	大阪ガスリキッド株式会社	大阪府大阪市中央区北浜四丁目7番19号 住友ビルディング第3号館5階	06-4706-2701	液化酸素	20727AMZ00001000	1995年3月
20	株式会社大島商会	岐阜県可児市大森字辻洞1386-1	0574-64-4141	液化酸素	21121AMZ10001000	1999年7月
21	株式会社オカノ	沖縄県那覇市安謝1丁目23番8号	098-867-1611(代)	液化酸素	16147AMZ00001000	1986年12月
22	岡谷酸素株式会社	長野県松本市市場6番20号	0263-27-2235	液化酸素	16100AMZ03463000	1986年6月
23	鹿児島酸素株式会社	鹿児島県鹿児島市南栄3丁目26番	099-260-4102	液化酸素	20346AMZ00001000	1991年5月
24	鹿児島熔材株式会社	鹿児島県鹿児島市下荒田三丁目17番27号	099-258-4031	液化酸素	16246AMZ00143000	1991年5月
25	春日井ガスセンター株式会社	愛知県春日井市上田楽町字北条2596番地1	0568-84-4332	液化酸素	16100AMZ01200000	1986年3月

* 個別に厚生労働大臣への届出(PMDA Web画面へ登録)を行っている製造販売業者は本一覧表には含まれておりません。

No.	製造販売元			販売名	承認番号	販売開始
	名称	住所	電話番号			
26	株式会社カネコ商会	新潟県新潟市中央区入船町5丁目3935番地	025-223-6551	液化酸素	21115AMZ00001000	1999年12月
27	川瀬産業株式会社	三重県桑名市大字和泉524番地	0594-21-2310	液体酸素	15300AMZ00449000	1978年5月
28	カンサン株式会社	群馬県渋川市中村1118番地	0279-22-2761	カノックスーL	15800AMZ00553000	1983年8月
29	関東液酸素株式会社	群馬県高崎市倉賀野町3156番地	027-346-1169	医療用液化酸素	15200AMZ00388000	1977年5月
30	株式会社Kist	京都府京都市伏見区横大路一本木19番地	075-602-7311(代)	液化酸素	16000AMZ00259000	1985年3月
31	北九州ガスセンター株式会社	福岡県北九州市戸畑区牧山五丁目1番10号	093-663-2288	液化酸素	30440AMX10001000	2022年8月
32	北島酸素株式会社	徳島県阿波市土成町土成字殿開49番地1	088-695-3301	液化酸素[北島]	16136AMZ00008000	1986年9月
33	協栄高圧ガス株式会社	愛知県東海市南柴田町ルノ割426-4	052-601-3124	液体酸素	15000AMZ00283000	1975年7月
34	共同高圧ガス工業株式会社	岐阜県羽島郡岐南町平島9丁目27番地	058-245-8047	液化酸素	16100AMZ04754000	1986年12月
35	京都帝酸株式会社	滋賀県栗東市出庭487	077-552-0751	液化酸素	16000AMZ03025000	1985年8月
36	協和ガス株式会社	大阪府東大阪市西堤本通東1丁目4番6号	06-6788-5121	液化酸素	16100AMZ02952000	1986年3月
37	近畿酸素株式会社	兵庫県丹波篠山市菅155番1号	079-552-4288	液化酸素	20228AMX00002000	1990年5月
38	株式会社工藤酸素店	青森県弘前市金属町3-3	0172-88-3221	液化酸素	16100AMZ04701000	1986年12月
39	熊本酸素株式会社	熊本県熊本市北区下硯川町2205番地	096-355-3321	液化酸素	16143AMZ03460000	1986年6月
40	クロックス株式会社	熊本県水俣市百間町1-1-27	0966-63-7111	液化酸素	21943AMX00001000	2007年2月
41	京葉帝酸株式会社	千葉県船橋市北本町1丁目10番2号	047-422-5535	液化酸素	20113AMZ00002000	1989年2月
42	ケミカルジャパン株式会社	愛知県大府市共和町西流レ89番2	0562-46-7300	液化酸素	22923AMX10001000	2019年11月
43	コイケ酸商株式会社	千葉県八街市山田台399番地4	—	液化酸素	20212AMZ00001000	2002年4月
44	小池酸素工業株式会社	東京都江東区大島九丁目1番1号	03-5875-3222	医療用液化酸素	15900AMZ00083000	1984年11月
45	高圧ガス工業株式会社	大阪府大阪市北区中崎西2丁目4番12号	06-7711-2578	液化酸素	16100AMZ01205000	1986年3月
46	株式会社神戸サンソ	兵庫県神戸市東灘区魚崎南町3丁目2番2号	078-453-0081	液化酸素ケーエス	16100AMZ00707000	1986年2月
47	株式会社サイサン	埼玉県北足立郡伊奈町大字小室字道上10360	048-722-9001	液体酸素	16000AMZ00527000	1985年3月
48	サカキ産業株式会社	富山県富山市高木2481-6	076-434-2141	液化酸素	20716AMZ00001000	1995年6月
49	相模アセチレン株式会社	神奈川県横浜市瀬谷区目黒町8番地の5	045-921-0541	相模液化酸素	16000AMZ01756000	1985年7月
50	サツマガス工業株式会社	鹿児島県鹿屋市旭原町3589-12	0994-43-1611	液体酸素	22046AMX10002000	2009年1月

* 個別に厚生労働大臣への届出(PMDA Web画面へ登録)を行っている製造販売業者は本一覧表には含まれておりません。

No.	製造販売元			販売名	承認番号	販売開始
	名称	住所	電話番号			
51	サツマ酸素工業株式会社	鹿児島県鹿児島市東開町3番地42	099-266-2300	液化酸素	16146AMZ04388000	1986年10月
52	株式会社ザ・トーカイ	栃木県宇都宮市川田町1080番地	028-634-4417	液化酸素(液体酸素)	15722AMZ00785000	1982年8月
53	有限会社サト商会	鹿児島県奄美市名瀬鳩浜町93	0997-53-1740	液体酸素	21646AMZ00001000	2005年4月
54	サーラエナジー株式会社	愛知県豊橋市駅前大通一丁目55番地 サーラタワー	0532-51-1212	液体酸素	16000AMZ05351000	1985年12月
55	山陰酸素工業株式会社	鳥取県米子市旗ヶ崎2201-1	0859-32-2300	液化酸素	21231AMZ00001000	2001年1月
56	有限会社三共酸素商会	兵庫県洲本市下内膳138	0799-24-0220	液化酸素	16328AMZ00001000	1988年3月
57	サンリン株式会社	長野県安曇野市穂高牧176-9	0263-83-3409	液体酸素	16220AMZ00001000	1987年12月
58	滋賀カーバイド株式会社	滋賀県愛知郡愛荘町愛知川1485番地	0749-42-2191(代)	液化酸素	20525AMZ00001000	1993年6月
59	四国アセチレン工業株式会社	香川県丸亀市富士見町2丁目6-11	0877-23-8585	液化酸素	15200AMZ00242000	1977年3月
60	四国大陽日酸株式会社	徳島県徳島市北田宮一丁目8番74号	088-632-6132	医療用液体酸素	14736AMZ02694000	1972年12月
61	静岡酸素株式会社	静岡県静岡市駿河区曲金5丁目16番6号	054-285-4157	液体酸素	15800AMZ00355000	1983年4月
62	株式会社シマキユウ	新潟県長岡市原町1丁目5番地15	0258-24-2700	液化酸素	21015AMZ00001000	1998年2月
63	新宮酸素株式会社	和歌山県新宮市新宮3572番地	0735-21-3067	液化酸素	20730AMZ00002000	1995年2月
64	杉本工業株式会社	静岡県下田市6丁目37番44号	0558-22-3153	液化酸素(液体酸素)	20622AMZ00001000	1994年9月
65	株式会社鈴商総合ガスセンター	埼玉県上尾市大字平塚73番地	048-723-1351	スターサンソ _L 液体酸素	21911AMX10001000	2007年4月
66	株式会社関茂助商店	新潟県長岡市城岡2丁目9番6号	0258-24-1102	液体酸素	15515AMZ00845000	1980年11月
67	株式会社ゼネラルガスセンター	岡山県倉敷市水島西通1丁目1932番地	086-448-5731	液化酸素	20833AMZ10001000	1996年2月
68	大丸エナウイン株式会社	大阪府大阪市住之江区緑木1-4-39	06-6685-5101	液化酸素	20127AMZ00006000	1989年12月
69	大陽日酸株式会社	東京都品川区小山1丁目3番26号	03-5788-8340	液体酸素	14800AMZ00239000	1973年3月
70	大陽日酸北海道株式会社	北海道苫小牧市字柏原32-38	0144-55-6071	医療用液体酸素	15700AMZ00265000	1982年4月
71	大和酸素株式会社	岡山県岡山市北区中撫川14番地	086-293-1313	液体酸素	16233AMZ00005000	1987年10月
72	大和酸素工業株式会社	愛媛県東温市北方甲705番地	089-925-0111	液化酸素	21338AMZ00001000	2010年2月
73	大和熔材株式会社	大阪府大阪市生野区巽南3丁目2番10号	06-6754-3100	液化酸素	16100AMZ01209000	1986年3月
74	高浜酸素株式会社	兵庫県姫路市飾磨区構1073-9番地	079-233-0544	液化酸素	21428AMZ10001000	2002年3月
75	高松帝酸株式会社	香川県高松市朝日町5丁目14番1号	087-822-5222	医療用液化酸素	21137AMZ00001000	1999年11月

* 個別に厚生労働大臣への届出(PMDA Web画面へ登録)を行っている製造販売業者は本一覧表には含まれておりません。

No.	製造販売元			販売名	承認番号	販売開始
	名称	住所	電話番号			
76	株式会社武田商事	長崎県佐世保市沖新町7番2号	0956-31-6285	液化酸素	15900AMZ01247000	1984年6月
77	立川酸素株式会社	東京都昭島市福島町2-28-20	042-543-6101	液体酸素	20713AMZ00005000	1995年6月
78	田中酸素株式会社	山口県宇部市大字妻崎開作1587番地の16	0836-41-8635	液化酸素	21235AMZ00002000	2000年6月
79	中国アセチレン株式会社	山口県宇部市大字東須恵3903番地の3	0836-41-0111	液体酸素	16235AMZ00004000	1972年11月
80	中国酸素株式会社	広島県呉市仁方皆実町3番13号	0823-79-5151	液化酸素	20134AMZ00001000	1989年8月
81	株式会社千代田	東京都杉並区南荻窪3丁目29番12号	03-3334-1661	液体酸素	21613AMZ10002000	2004年11月
82	ソチダ産業株式会社	岡山県津山市一方335-1	0868-23-7831	液体酸素	20333AMZ00001000	1991年7月
83	東亜テクノガス株式会社	愛知県名古屋市中区錦一丁目4番6号	052-209-8840	液化酸素	21823AMX10001000	2006年8月
84	東海アセチレン株式会社	静岡県静岡市清水区三保511番地の6	054-334-0511	液体酸素	15800AMZ00353000	1983年4月
85	東海産業株式会社	神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎3-1-14	0467-85-1001	東海液化酸素	15800AMZ00347000	1983年4月
86	東京ガスケミカル株式会社	東京都港区芝公園2丁目4番1号	03-6402-1190	液化酸素	21813AMX00001000	2006年4月
87	東京高圧山崎株式会社	東京都渋谷区渋谷1丁目9番8号	03-3409-7541	液化酸素	20213AMZ00007000	1990年11月
88	株式会社東酸	青森県青森市原原五丁目11番56号	017-736-2125	医療用液体酸素	15500AMZ00575000	1980年4月
89	東邦アセチレン株式会社	宮城県多賀城市栄二丁目4番1号	022-366-0911	医療用液体酸素	14900AMZ00453000	1991年12月
90	東邦酸素工業株式会社	神奈川県横浜市鶴見区江ヶ崎町11番34号	045-571-7345(代)	液体酸素	15500AMZ00143000	1980年2月
91	東洋高圧ガス株式会社	千葉県千葉市稲毛区長沼原町668	043-250-1165	液化酸素	16200AMZ01075000	1987年7月
92	株式会社特殊ガス商会	山口県宇部市西梶返1丁目9番7号	0836-33-2686	液化酸素	21335AMZ00001000	2001年7月
93	土佐酸素株式会社	高知県高知市長浜771番地	088-841-3155	土佐液化酸素	20139AMZ00001000	1989年12月
94	株式会社中尾酸素	和歌山県有田市千田483の2	0737-83-0001	中尾液体酸素	15900AMZ01068000	1984年11月
95	中野酸工株式会社	埼玉県桶川市川田谷1995番地	048-786-6711	液体酸素	16313AMZ00004000	1988年2月
96	名古屋酸素株式会社	愛知県名古屋市中区小碓1丁目12番地	052-381-5281	医療用液化酸素	15100AMZ00044000	1984年1月
97	浪速酸素株式会社	大阪府八尾市楽音寺4丁目80番地	072-941-8587	液化酸素	16000AMZ00617000	1985年5月
98	新潟アイ・ジー・エス株式会社	新潟県北蒲原郡聖籠町東港1丁目164番地4	025-256-2026	液化酸素	20513AMZ00004000	1993年10月
99	日東物産株式会社	山梨県南アルプス市下今諏訪423	055-282-2141	液体酸素	22219AMX00001000	2010年4月
100	日本ガスコム株式会社	愛知県豊橋市神野新田町字二ノ割4-1	0532-33-3522	液化酸素	21122AMZ00001000	2006年3月

* 個別に厚生労働大臣への届出(PMDA Web画面へ登録)を行っている製造販売業者は本一覧表には含まれておりません。

No.	製造販売元			販売名	承認番号	販売開始
	名称	住所	電話番号			
101	沼津酸素工業株式会社	静岡県駿東郡清水町柿田954	055-975-4732	液化酸素	20122AMZ00003000	1989年7月
102	ネクスト・ワン株式会社	兵庫県加古川市加古川町栗津805-3	079-421-5221	液体酸素液化酸素	16128AMZ00003000 16228AMZ00001000	1987年3月 1987年7月
103	バイタルエア・ジャパン株式会社	神奈川県横浜市金沢区幸浦2-18-5	045-785-2911	液化酸素	21213AMZ00001000	2000年11月
104	函館酸素株式会社	北海道函館市浅野町1番3号	0138-42-2411	医療用液体酸素	15300AMZ00154000	1978年1月
105	株式会社パバ	大阪府大阪市西成区南津守5丁目6番12号	06-6658-3060	液化酸素	21327AMZ10002000	2001年6月
106	株式会社原田商店	愛知県一宮市千秋町加納馬場字高須50	0586-77-1802	医療用液体酸素	15800AMZ00359000	1983年4月
107	東日本メディカルガス株式会社	東京都板橋区前野町3丁目17番20号	03-3968-1258	液化酸素	21113AMZ00004000	1999年12月
108	株式会社東三河総合ガスセンター	愛知県豊橋市牛川通一丁目20番地の2	0532-61-1805	液化酸素	21223AMZ10001000	2000年4月
109	光酸素株式会社	栃木県宇都宮市瑞穂3丁目3番地5	028-656-3121	医療用液体酸素	15809AMZ00333000	1983年4月
110	日之出酸素株式会社	宮崎県延岡市桜園町86番地1	0982-33-3121	液化酸素	20345AMZ00001000	2010年4月
111	株式会社百一酸素	静岡県沼津市沼北町2丁目15番33号	055-921-0192	医療用液体酸素	15800AMZ00262000	1983年3月
112	Hyogo Gas Supply Center株式会社	兵庫県神戸市東灘区魚崎南町3丁目2番2号	078-453-7791	液化酸素	16128AMZ00002000	1986年6月
113	広島高圧ガス株式会社	広島県尾道市長者原2丁目165-31	0848-48-4333	液化酸素	16100AMZ03252000	2001年4月
114	福岡酸素株式会社	福岡県久留米市東町33番地の21	0942-33-0411(代表)	液化酸素	15900AMZ01065000	1984年11月
115	株式会社福島オーツー	埼玉県深谷市菅沼1237番地1	048-583-2111	医療用液体酸素	20611AMZ00001000	1994年12月
116	福豊帝酸株式会社	福岡県飯塚市佐与1480番地1	0948-22-1172	液化酸素	16140AMZ01215000	1986年3月
117	藤井商事株式会社	広島県福山市箕沖町105番地の3	084-953-5252	液化酸素	16000AMZ00281000	1985年3月
118	藤井物産株式会社	山口県下関市王喜本町4丁目1027番地11号	083-245-0373	液体酸素	22235AMX00001000	2010年7月
119	フジオックス株式会社	埼玉県幸手市大字上吉羽2100-35	0480-48-2101	液体酸素	16100AMZ01182000	1986年10月
120	富士酸素工業株式会社	静岡県富士市津田221の1	0545-52-5060	液体酸素	15800AMZ00352000	1983年4月
121	株式会社伏山酸素商会	奈良県香芝市五位堂6丁目6番地	0745-53-2551	液化酸素	16229AMZ00001000	1987年10月
122	株式会社宝山産業	茨城県神栖市太田3234-1	0479-46-1411	液体酸素	20308AMZ00001000	1991年2月
123	北酸高圧瓦斯株式会社	富山県富山市荒川1丁目1番88号	076-431-1301	液化酸素	16100AMZ00695000	1986年2月
124	北良株式会社	岩手県北上市和賀町後藤二地割106番160	0197-73-7222	液体酸素	15900AMZ00060000	1985年2月
125	株式会社星医療酸器	東京都足立区入谷7-11-18	03-3899-2101	液化酸素	16313AMZ00012000	2005年12月

* 個別に厚生労働大臣への届出(PMDA Web画面へ登録)を行っている製造販売業者は本一覧表には含まれておりません。

液体酸素

協会作成添付文書を使用している製造販売業者一覧表

2023年7月1日

一般社団法人 日本産業・医療ガス協会

No.	製造販売元			販売名	承認番号	販売開始
	名称	住所	電話番号			
126	舞鶴大同ガス株式会社	京都府舞鶴市字清道小字瀬谷74番地の3	0773-75-1685	液化酸素	16326AMZ00001000	1988年1月
127	松山酸素株式会社	愛媛県松山市西垣生町2877番地	089-972-0170	液化酸素	20938AMZ00002000	1997年11月
128	株式会社丸協酸素商会	静岡県浜松市中央区中田町825番地	053-461-6136	液化酸素	16222AMZ00001000	1987年4月
129	水アセ株式会社	岡山県倉敷市児島宇野津2030番地29	086-436-6460	液体酸素	20433AMZ00001000	1992年1月
130	宮崎酸素株式会社	宮崎県宮崎市祇園二丁目140番地1	0985-27-2161	液体酸素	16100AMZ01217000	1986年3月
131	村田株式会社	山口県防府市大字浜方字鶴浜359番地の6	0835-22-3205	液体酸素	16000AMZ04227000	1985年10月
132	森脇産業株式会社	滋賀県長浜市新庄馬場町315	0749-62-4186	液化酸素	20827AMZ00001000	1996年10月
133	株式会社山国商会	大分県中津市沖代町1丁目3番1号	0979-22-2560	液化酸素	16200AMZ01073000	1987年7月
134	ヤマザキ産業株式会社	大阪府大阪市平野区加美東2丁目3番40号	06-6792-6801	液化酸素	16227AMZ00003000	1987年4月
135	株式会社大和サンソ	奈良県奈良市北之庄西町1丁目9番7	0742-61-6145	液化酸素	16100AMZ00709000	1986年2月
136	吉住酸素工業株式会社	熊本県八代市新港町一丁目7番地8	0965-31-3232	液化酸素	15400AMZ01792000	1979年12月
137	株式会社吉田酸素	福岡県糸島市二丈上深江552番地1	092-325-1588	液体酸素	20940AMZ10001000	1997年9月
138	株式会社レゾナック・ガスプロダクツ	神奈川県川崎市川崎区扇町7-1	044-355-8917	液化酸素	16200AMZ00167000	1987年2月
139	和歌山酸素株式会社	和歌山県和歌山市小雑賀659	073-436-1482	液体酸素	21830AMX10001000	2006年5月
140	渡辺プロパンガス株式会社	福岡県久留米市野中町1288	0942-33-2276	液体酸素	21540AMZ10001000	2003年8月

* 個別に厚生労働大臣への届出(PMDA Web画面へ登録)を行っている製造販売業者は本一覧表には含まれておりません。